

恵庭市立
恵明中学校

学校だより
「漁川」
いざりがわ



校訓 「自己を愛しめ」

教育目標

- 自ら考え自ら学ぶ生徒
- 進んで活動し高め合う生徒
- 生命を大切に、思いやりのある生徒

令和7年1月20日(月)発行 No.5

自分の頑張りを正しく評価する第4節に

校長 吉本 浩志

新しい年を迎え、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

21日間の冬休みも終わり、年度を締めくくる時期になりました。3年生は義務教育の集大成、1,2年生は進級に向けての助走期間になります。4月からの生活を充実させるためにも、全ての子どもが、この期間を有意義に過ごしてほしいと願っています。

第4節始まりの集会では、子どもたちに以下のことを話しました。

自分の頑張りを正しく評価する第4節にしてほしいです。そのためにも、①目標を立てること、②目標達成に向けた取り組みの過程を大切にすること、③頑張った自分を正しく評価することを心がけてください。残念ながら、頑張りは結果を保証してくれません。でも、頑張りは成長を保証してくれます。そう信じて、うまくいなくても決してあきらめないことを心がけてください。もしかすると思うようにいかないことの方が多いかもしれません。でも、「10代の時に自分は3か月頑張れた」という経験をするのが、その後の自信を持って生きていくことにつながっていきます。周りの影響は受けると思いますが、自分を高めることができるのは自分自身です。目標達成に向けて頑張りが続けられた人はぜひ自分を正しく評価してください。春になる頃に、また一つ成長した皆さんの姿が見受けられることを楽しみにしています。

さて、国の教育関係機関において2040年代を見据えた「次期教育振興基本計画」が策定されています。少し先の話に感じるかもしれませんが、変化の激しい社会情勢を見据えた中で、その時代を支える社会の創り手になり得るのが、まさに今、目の前にいる子どもたちです。上記計画には日本経団連も提言により参画しています。それによると企業が求めるのは、「主体性・積極性に富んだ人材」であり、「発想力が豊かであり、新たな価値を創造できる人材」、そして「主体的に学び続ける人材」「異なる価値観・考え方を持つ他者と協働できる人材」と述べられていました。AIが人間の能力を追い越すのではないと言われる時代を生きる子どもたちにとって必要とされる資質・能力を育むことが私たちに求められた使命であると捉え、限られた条件の中で、教育活動の全体計画を立て、実践していきたいと考えます。

今年度、本校では「学ぶ過程の重視」「向上心や仲間との協働」「自主自律や他者理解」に力点を置いた教育活動をONE TEAMで推進してきました。それらが「教育目標、重点教育目標や教育推進スローガン」の達成に近づくことができたかを振り返り、令和6年度の教育活動を総括します。

※教育目標 ①自ら考え、自ら学ぶ生徒

②進んで活動し、高め合う生徒

③生命を大切に、思いやりのある生徒

※今年度重点教育目標 ~効果的な対話や協働を通して、自らを高め続けることができる子どもの育成

※教育推進スローガン ~ 自立・感謝

各種アンケートや懇談等での貴重なご意見は、今年度の総括を進める上でとても参考になりました。この先学校では、令和7年度に向けて、時代の要請や保護者・地域の願いを受け、全ての子どもたちの資質・能力を育み、教育目標や恵庭市教育理念「ふるさとに生き 夢と志をいだし 心豊かに たくましく伸びる子どもの育成」の実現に迫るための教育課程(学校の全体計画)編成に取り組んでいきます。(集計結果を次頁以降に掲載しています)

最後になりましたが、引き続き学校は、真理を探究し、様々なことに挑戦しようとする子どもたちと向き合い、その実現に向けてサポートしていきます。保護者・地域の皆様には、変わらぬご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。令和7年が皆様にとって実り多き1年となりますようご祈念申し上げ、第4節始めの挨拶といたします。

R6 保護者アンケート集計結果（令和6年12月実施）

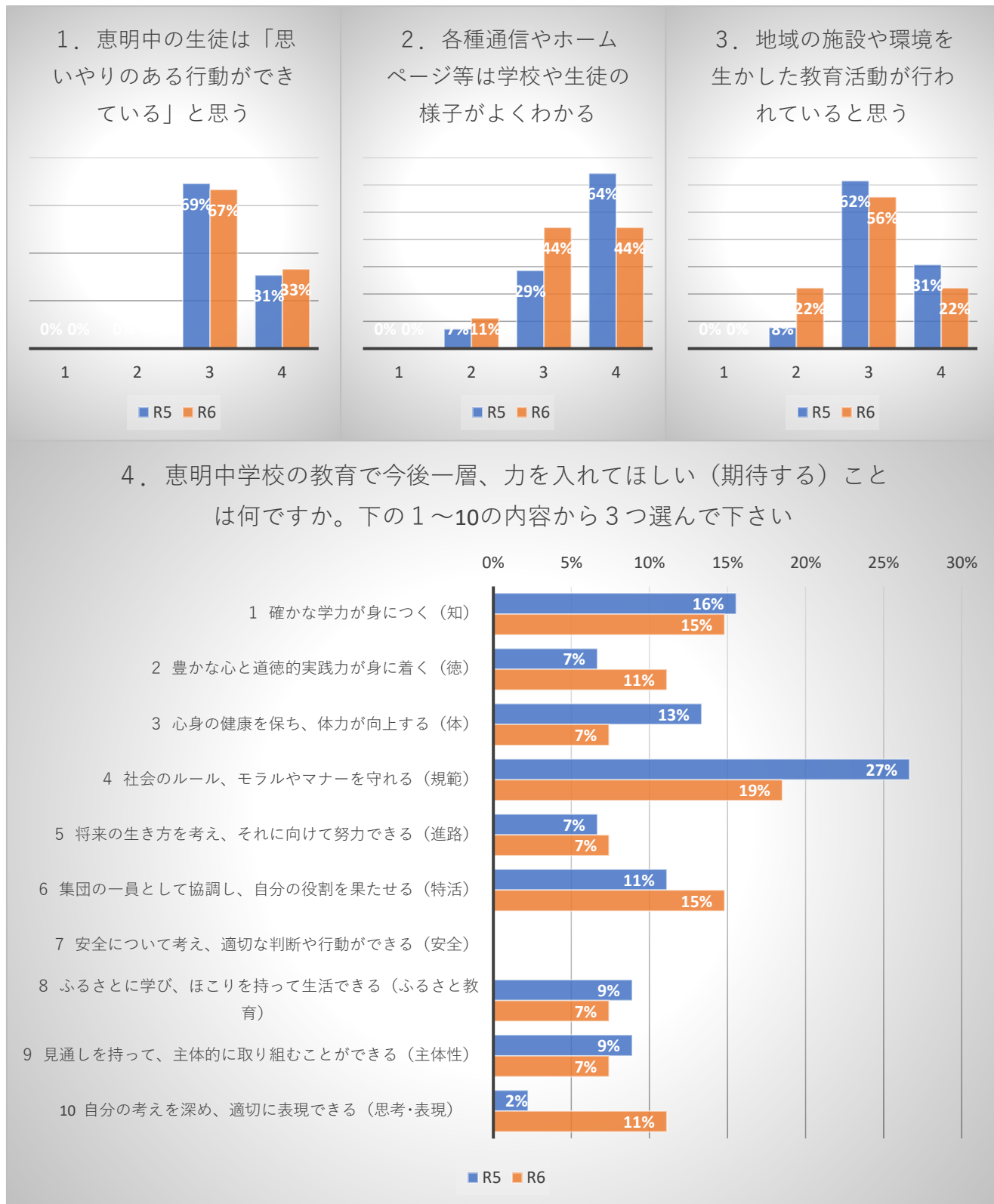
回答数 391 名（1 年 113 名 / 2 年 141 名 / 3 年 137 名）

	質 問	当てはまらない		当てはまる		R6平均	R5平均
		1	2	3	4		
1	家庭では、毎日家庭学習に取り組むよう、促している（塾なども含む）。	14%	21%	34%	31%	2.8	2.9
2	お子様は「学習の仕方がわかるようになってきている」と思う。	15%	26%	45%	15%	2.6	2.6
3	お子様は「自分の思っていることや、感じていることをきちんと言葉で表すことができる」ようになってきていると思う。	5%	25%	46%	24%	2.9	2.8
4	お子様は「見通しをもちながら、物事に取り組むことができる」ようになってきていると思う。	10%	38%	38%	15%	2.6	2.5
5	家庭でも「最後までやり抜くことの大切さ」を伝えている。	2%	12%	44%	42%	3.3	3.2
6	家庭でも「（お子様の）学習などについて振り返り、次につなげるアドバイス」などを行っている。	8%	24%	41%	28%	2.9	2.9
7	お子様は「自分の考えがうまく伝わるよう、筋道を立てて話そうとしている」と思う。	9%	32%	42%	17%	2.7	2.6
8	家庭ではお子さまのSNS（LINE・Instagram・YouTube・X・TikTok 等）の利用状況について把握している。 【R5】家庭では「スマートフォンやタブレット（コンピューター）の使い方のルール」を決めている。	3%	22%	44%	30%	3.0	2.8
9	お子様は「思いやりのある行動（困っている人を進んで助ける）ができる」ようになってきていると思う。	1%	12%	44%	43%	3.3	3.2
10	お子様は「自ら考えて度をこさない、節度のある生活ができる」ようになってきていると思う。	1%	15%	45%	39%	3.2	3.1
11	家庭でも「子どものよいところや、できたことをほめている」と思う。	0%	5%	49%	46%	3.4	3.3
12	各種通信やホームページ等は学校や生徒の様子がよくわかる。	4%	23%	49%	24%	2.9	2.9
13	家庭でも「地域社会などでのボランティア活動等に参加する」よう、促している。	35%	42%	18%	5%	1.9	2.0
14	家庭でも「読書に親しませる」よう、はたらきかけている。	18%	34%	32%	17%	2.5	2.5
15	お子様は学校の体育の授業以外でも「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツに親しんでいる」と思う。	22%	22%	17%	40%	2.7	2.7
16	恵明中学校の教育で、今後一層、力を入れてほしい(期待する)ことは何ですか。下から3つ選んで下さい。					R6	R5
①	確かな学力が身につく（知）	178				46%	47%
②	豊かな心と道徳的実践力が身に着く（徳）	119				30%	30%
③	心身の健康を保ち、体力が向上する（体）	45				12%	17%
④	社会のルール、モラルやマナーを守れる（規範）	179				46%	45%
⑤	将来の生き方を考え、それに向けて努力できる（進路）	190				49%	48%
⑥	集団の一員として協調し、自分の役割を果たせる（特活）	82				21%	20%
⑦	安全について考え、適切な判断や行動ができる（安全）	77				20%	16%
⑧	ふるさとに学び、ほこりを持って生活できる（ふるさと教育）	14				4%	2%
⑨	見通しを持って、主体的に取り組むことができる（主体性）	143				37%	35%
⑩	自分の考えを深め、適切に表現できる（思考・表現）	146				37%	41%

R6 地域アンケート回答集計（令和6年12月実施）

回答数9名（恵明中校区の町内会役員 対象）

【青】昨年度 ・ 【オレンジ】今年度



北海道恵庭市立恵明中学校

〒061-1407 恵庭市黄金北4丁目1番地の1

TEL(0123)33-3001

FAX(0123)33-7103

【学校ホームページ】

学校の日常の様子は、学校日記にて随時更新しています。ぜひご覧下さい。



<https://www.i0.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120006>

